

ポスター報告							
31教室				32教室			
整理番号	筆頭報告者	所属	報告タイトル	整理番号	筆頭報告者	所属	報告タイトル
P-01	白尾 美佳	実践女子大学	東日本大震災被災地域の発災前後及び5年後の食生活状況調査について	P-25	佐藤(栗原) 幸子	目白大学短期大学部	アクティブラーニングの取り組みと地域連携における成果発表について
P-02	安部 聡子	昭和大学	「メディカルチェックを受診したアスリートを対象とした食育支援の報告」	P-26	兒山 左弓	常葉大学	静岡市における「若い世代の食習慣改善」のための取組 —食習慣に関する意識調査—
P-03	神田あづさ	仙台白百合女子大学	栄養成分表示の活用段階と関連性に関する要因について—管理栄養士養成課程に在籍する学生を対象として—	P-27	駒田 聡子	皇學館大学	地元の食材を知ろう・作ろう・食べようプロジェクトの成果と課題
P-04	廣田直子	松本大学大学院	バランスの良い食事をテーマとしたキッズクッキングの効果について	P-28	白川 愛子	宮城大学	野菜摂取量の増加をめざした今後のサラダのあり方に関する考察
P-05	井上 久美子	十文字学園女子大学	W市まちかど健康相談室での小学生を対象とした食育活動が高齢者に及ぼす影響	P-29	西 彰子	京都聖母学院短期大学	栄養士を目指す学生が行う幼児、児童を対象とした食育活動による教育効果
P-06	大瀬良知子	神戸女子大学	幼児の箸の持ち方と母親の箸の持ち方・箸に対する意識との関連性	P-30	渡部 佳美	広島学院大学	郷土食に関する女子大生とその保護者の実態と比較
P-07	稲津康弘	農研機構 食品研究部門	高校生を対象とした食品安全に関する授業プログラム(抗菌性物質耐性菌 編)	P-31	進藤容子	相愛大学	保育現場での食育の思いと求められる保育者の資質について-施設長へのインタビューを通して-
P-08	小池 恵	共立女子短期大学	食塩使用量に影響する諸要因の検討	P-32	木村 秀喜	下関短期大学	産学官連携食育ボランティア事業の継続及び発展理由の検討—唐戸魚食塾事例報告—
P-09	松下 紗也	東京農業大学大学院	大学女子新体操選手における1日のエネルギー摂取時刻と体脂肪率との関連	P-33	佐藤幸子	実践女子大学	公開市民講座:スパイス&ハーブを使って食生活を豊かに
P-10	喜多野宣子	大阪国際大学	大学生におけるアルコールハラスメントの現状と課題	P-34	深澤 早苗	山梨学院短期大学	「健康増進を目的として提供する食事の目安」にそった弁当の開発と課題
P-11	山下三香子	鹿児島県立短期大学	食生活改善推進員の「食の社会性」と食習慣、ソーシャル・キャピタルの関連	P-35	細川裕子	目白大学短期大学部	学生アンケートにみる我が家の味・思い出の味
P-12	山岸 博美	富山短期大学	特定和食施設における職下員の食生活と地場産物を活用した高齢者向けの昼下食の開発について—学生による地域フィールドワーク研究から—	P-36	川上栄子	常葉大学	F市イベントでの『塩分チェックシート』調査結果及び使用効果について
P-13	澤田 崇子	関西福祉科学大学	たっぷりVege食べる料理コンテスト	P-37	品川喜代美	シダックス(株)総合研究所	受託先保育施設における食育活動の傾向について
P-14	岡崎 有里	尚綱学院大学	栄養教育に用いる絵本のあり方に関する一考察—栄養教育者が終始一貫して教材づくりに携わることの重要性—	P-38	野村 祐美子	滋賀大学大学院・長浜市立湯田小学校	小学生の食品ロスに関する意識
P-15	平田 暁子	目白大学短期大学部	産学連携による大学ブランド商品の開発～『目白大学短期大学部ひとくち羊羹』の取り組みについて～	P-39	高橋ひとみ	滋賀短期大学	地域の宝「ふなずし」を未来に活かす—若い世代へ向けたるふなずしアレンジメニューの提案と料理教室—
P-16	佐藤 恵	光塩学園女子短期大学	効果的な食育活動の取り組み(子ども対象教室)—みんなで作ろう!日本のごはん「手作りうどん」—	P-40	岸本(重信) 妙子	岡山県立大学	調理の実態と食生活からみた大学生における食文化の継承意識
P-17	能井 さとみ	光塩学園女子短期大学	効果的な食育活動の取り組み(保護者対象教室)—みんなで作ろう日本のごはん—	P-41	土海 一美	美作大学	大学生における行動変容ステージと食物摂取状況との関連
P-18	根本 亜矢子	北海道教育大学	一人暮らし大学生の朝食欠食習慣と食に関する意識	P-42	塚原順子	山梨学院短期大学	県産食材を活用した山梨魅力パンの商品開発と実践
P-19	谷口(山田) 亜樹子	鎌倉女子大学	和食をテーマにしたゼミナール活動	P-43	後藤 月江	四国大学短期大学部	男の料理教室参加者における意識変化—自主活動事例—
P-20	園田純子	山口県立大学	山口市の観光資源を活用した商品開発—地元企業との連携による地域活性化—	P-44	島瀬恭子	愛媛大学大学院	愛媛県の特産品であるはだか麦の利活用について
P-21	西嶋 良	滋賀大学教育学部附属小学校、滋賀大学大学院教育学研究科	多様なナスを題材とした栽培学習における食体験活動～生活科「いっしょにがんばる!わたしたちナス」を通して～	P-45	越智由香	愛媛大学大学院	高齢者の食事と咀嚼について
P-22	杉沢多美子	愛媛大学大学院	えひめの地域固有特産品の現状と今後について	P-46	垣原桂子	愛媛大学大学院	コンビニエンスストアを活用した自助について
P-23	垣原登志子	愛媛大学大学院	野菜もっとプロジェクトの概要と実施内容について	P-47	松藤泰代	純真短期大学	小学生を対象とした食育活動の企画・運営の実践報告
P-24	小西典子	愛媛大学大学院	愛媛大学生の食形態調査について	P-48	大畑 瞳	東京家政大学	産学連携による現代人の健康ニーズに対応した食事管理ツールの開発—レシビ付き弁当箱「カロリー-BENTO」の事例—

掲示時間 9:00-12:00
質疑応答のコアタイム

整理番号の下1桁が奇数 9:30-10:30
整理番号の下1桁が偶数 10:30-11:30

注1 コアタイムの時間は必ずポスター前に待機していただき。
注2 ポスターは12時以降、各自で撤去し必ず持ち帰ってください。